（様式第２号）

# ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　株式会社　鹿児島なべしま　）

| 分類 | ＮＯ | チェック項目 | 基本 | ﾁｬﾚﾝｼﾞ | 具体的な取組<br>（※事業者が記載する欄） | 主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 組織体制 | 1 | 【内部管理体制】<br>・経営理念及び経営目標を社内で共有している。 | ● | | 創業心得・経営理念を掲げ、毎朝の朝礼で参加者全員で唱和を行っている。スタッフ教育カードの１ページ目に創業心得・経営理念・ビジョンを掲載してスタッフ全員に配布している | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | 2 | 【法令遵守】<br>・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | 顧問弁護士・顧問法務事務所を設置し、加えて司法書士・税理士事務所と契約して法令等に関する助言・指導を貰っている | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 3 | 【組織体制】<br>・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | 総務部・人事教育部・営業部・料理部の垣根を取り払い総合的に企業活動の社会・環境に対する影響について検討する体制を整えている | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【ステークホルダーとの対話】<br>・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体） | ● | | 公式ホームページを通してお客様（消費者）・納入業者様に会社の方針・提供方針の基本項目を告知している、加えて顧客に対して弊社のＳＤＧｓ活動報告書を作成し、店内に掲示している | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 |
| | 5 | 【社会的責任】<br>・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。 | | ● | 企業の社会的責任について勉強会の開催、就業規則・スタッフ教育カード・会社案内を通して周知を図り、取り組みを行っている | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 6 | 【災害や事故などのリスクへの備え】<br>・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。 | | ● | 当グループの熊本なべしまの2016年4月の熊本地震の経験を教訓に災害等における事業の継続方法を構築している | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| | 7 | 【事業承継】<br>・事業承継に関する検討・対策を行っている | | ● | | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| 公正な取引 | 8 | 【贈収賄の禁止，公正な競争】<br>・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している | ● | | 就業規則に「服務規律」並びに「私的利益を得ることの禁止」の規定を設け、遵守すべき項目の周知を行っている | | | | | | | | | | 10 | | | | | | 16.5 | |
| | 9 | 【知的財産保護】<br>・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | 就業規則に「秘密情報管理義務」の項目を設け、且つスタッフ教育カードにも「秘密の遵守」を設けて知的財産の保護について周知している | | | | | | | | 8.2<br>8.3 | 9 | | | | | | | | |
| | 10 | 【個人情報保護】<br>・個人情報を適切に管理している。 | ● | | 就業規則の「秘密情報管理義務」、スタッフ教育カードの「秘密の遵守」並びにホームページ上の「個人情報保護の方針」を通じて利害関係者に告知している | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 11 | 【サプライチェーン管理】<br>・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。 | | ● | 毎年スタッフアンケートを実施し、問題点の早期発見、対処に努めている | | | | | 5 | | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 12 | 【公正な貿易】<br>・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | | ● | 取引先の選定にあたり、事前調査を行い問題のない取引先と取引を行っている | 1 | 2 | | | 5 | | | 8 | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 人権・労働 | 13 | 【差別・ハラスメントの禁止】<br>・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | スタッフアンケートの結果を分析し、問題点の洗い直し、対策の実施を行っている。就業規則にハラスメント防止の項目を設けると共に外部機関による「ハラスメント外部相談窓口」のフリーダイヤルを設けている | | | | 4.3<br>4.4<br>4.5 | 5.1<br>5.2<br>5.5 | | | 8.5<br>8.7<br>8.8 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.1<br>16.2<br>16.7 | |
| | 14 | 【ワークライフバランス】<br>・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。 | ● | | 人事教育・健康管理部門で全従業員の労働時間を把握し、長時間労働に対する指導を行っている。前年度より固定残業時間を45時間から30時間に変更し、超過労働時間の減少を引き出した | | | 3 | | 5.5 | | | 8.5<br>8.8 | | 10.3 | | | | | | | |
| | 15 | 【労働安全衛生】<br>・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | 労務上の災害情報を全部門で共有し、事故原因への素早い対応並びに防止策（労働環境の改善）の構築に取り組んでいる | | | 3 | | | | | 8.8 | | | | | | | | | |
| | 16 | 【ダイバーシティ経営】<br>・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | 一般事業主行動計画書・女性活躍推進法の基づく事業計画書を公表し、女性雇用率59.1%・障害者雇用率3.6%・外国人雇用1名・高齢者（65歳以上）雇用31名を雇用中 | | | | 4.4 | 5.1<br>5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.7 | |
| | 17 | 【人材育成】<br>・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | 新入社員研修・６ヶ月研修・２年目研修・中堅社員研修・キャリア５０研修・女性社員研修・ＰＡスッフ研修などを行い個々の能力の向上に努めている | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | |

（様式第２号）

# ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　株式会社　鹿児島なべしま　）

| 分類 | ＮＯ | チェック項目 | 基本 | ﾁｬﾚﾝｼﾞ | 具体的な取組<br>（※事業者が記載する欄） | 主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 人権・労働 | 18 | 【公正な待遇】<br>・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | 同一労働同一賃金等の原則実施のため就業規則・賃金規定の改定を行っている | | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | | |
| | 19 | 【健康経営】<br>・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | 総務部に健康管理室を設け、加えて社外に２４時間電話健康相談サービスを設けている、所定労働時間の長くかつ40歳以上の従業員に人間ドックの検査を事業所負担で行っている。さらにストレスチェックを行っている | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | |
| | 20 | 【ＤＸの推進】<br>・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | | ● | 会議・研修のリモート会議、モバイルを使用するオーダーシステム・タブレットを導入し、業務の効率化を図っている | | | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | |
| | 21 | 【労働環境改善に関する県の登録・認定】<br>・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。<br>（例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業 | | ● | 鹿児島県女性活躍推進宣言企業・かごしま子育て応援企業に登録済 | | | 3 | 4 | 5 | | | 8 | | 10 | | | | | | | |
| 環境 | 22 | 【廃棄物・有害化学物質の管理等】<br>・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。 | ● | | 市町村指定の産廃業者に産廃の処理を依頼し、「産業廃棄物管理マニュフェスト」の取得を行っている | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.3<br>12.4<br>12.5 | | 14.1 | 15.1 | | |
| | 23 | 【エネルギー】<br>・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。 | ● | | 店舗屋根上の太陽光発電、照明のＬＥＤ化・省エネ空調機器の導入並びにアイドルタイムを設けて照明・空調の停止を行っている | | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】<br>・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | | 【入替】二酸化炭素排出量を表示する空調機器を随時更新時に導入し、加えて各店舗の毎月の電気使用量・ガス使用量にＣＯ２排出係数をかけて二酸化炭素排出量に換算して報告し、排出の抑制に努めている | | 2.4 | | | | | 7.2<br>7.3<br>7.a | | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 25 | 【環境に配慮した製品等】<br>・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。 | ● | | 脱プラスティックのために紙製スプーン・紙製ストロー並びにバイオマスプラスティック使用のコーヒーミルクを導入 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.4<br>12.5 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 26 | 【生物多様性】<br>・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。 | ● | | 食材・資材の購入先を通じて生産物の多様性に影響を及ぼさない購入を行っている | | | | | | 6.6 | | | | | | | | 14 | 15 | | |
| | 27 | 【３Ｒの推進】<br>・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。 | ● | | 農業生産法人と直接取引を行い、農産物の搬入を専用コンテナを使用し、再使用（リユース）と包装資材の削減を行っている | | | | | | 6.3 | | | 9.4 | | 11.6 | 12.2<br>12.4<br>12.5 | 13 | 14.1 | 15 | | |
| | 28 | 【水の管理】<br>・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。 | | ● | 全店舗で節水コマを使用し、利用効率を高めている | | 2.4 | | | | 6.1<br>6.3<br>6.4<br>6.6<br>6.b | | | | | 11.5 | | | 14.1<br>14.2<br>14.3 | 15 | | 17 |
| | 29 | 【食品ロスの削減】<br>・食品ロスの削減に取り組んでいる。 | | ● | 「九州食べ切り協力店」加盟・「３０１０運動」の推進を通し食品ロス削減を図り、お客様の出せない食材を従業員用賄い食材として使用することでロスの削減を行っている | 1 | 2 | | | | 6.4 | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 30 | 【環境マネジメントシステム】<br>・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。 | | ● | | | | 3.9 | | | 6 | 7 | | | | | 12 | 13.3 | 14 | 15 | | |
| | 31 | 【環境情報開示】<br>・環境の取組に関する情報を正しく開示している。 | | ● | 会社案内等を通じて今後開示を行う | | | | | | | | | | | | 12.6 | | | | | |
| | 32 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】<br>・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。 | | ● | 出水店において太陽光発電を行っている | | | | | | | 7.1<br>7.2<br>7.3<br>7.a | | 9.4 | | | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| | 33 | 【天然資源の持続的利用】<br>・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる | | ● | リサイクルペーパーを使用した、資材・事務用品を購入している | | | | | | | | | | | | 12.2 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 34 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】<br>・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。 | | ● | 割りばしを使用せず、焼肉専用の箸を使用しリターナブルを達成している | | | | | | 6.1<br>6.3<br>6.6 | | | 9.4 | | 11.3<br>11.4<br>11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |

（様式第２号）

# ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　株式会社　鹿児島なべしま　）

| 分類 | ＮＯ | チェック項目 | 基本 | ﾁｬﾚﾝｼﾞ | 具体的な取組<br>（※事業者が記載する欄） | 主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 環境 | 35 | 【海洋ごみ】<br>・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。 | | ● | 脱プラスティックの紙製スプーン・紙製ストローを導入し、加えてグリストラップ清掃の徹底並びに最新の機器を導入し、排水の汚染防止に努める | | | | | | | | | | | | 12.2<br>12.5 | | 14 | | | |
| | 36 | 【環境に配慮した交通手段】<br>・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。 | | ● | | | | | | | | | | 9.4 | | 11.2 | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質確保】<br>・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | | ホームページ上でアレルギー情報を提供し、納入業者を通じて品質の安全を保証する商品の導入を行っている | | | 3.9 | | | | | | 9 | | | 12.4 | | | | | |
| | 38 | 【ユニバーサルデザイン 】<br>・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | | 店舗入り口等のスロープ化・車いすの使用可のトイレの導入やバリアフリー化を行い、利用者の利便性を高める | | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | | | 17 |
| | 39 | 【社会課題解決】<br>・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | | ● | ＳＤＧｓ推進委員会の中で社会的課題の掘り起こし、課題への取り組みを行う | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 社会・地域貢献 | 40 | 【地域への参画】<br>・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | | 毎年「ヤキニクの日（8/29）」に養護施設・児童福祉施設の子どもたちを無料招待するイベントを実施並びにクリーンシティかごしま（天文館クリーン作戦）への参加している、少年野球「なべしま杯」の主催 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 41 | 【地域資源】<br>・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。 | | ● | 地域の小学校・幼稚園の児童と一緒に「レタス・深ねぎの栽培収穫体験」と地産地消のためのサラダバーメニューの開発、鹿児島県提供の「地産地消」ポップ・ステッカー・のぼりを使用し、お客様への周知を行っている | | 2.3<br>2.4 | | | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | | 17 |
| | 42 | 【インターンシップの受入れ等】<br>・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。 | | ● | 全店舗で職場体験学習を受け入れている | | | | 4 | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | | 17 |
| | 43 | 【若者の地元定着等】<br>・若者の県内就職を促進する取組を行っている。 | | ● | 県内の就職希望者のいる学校へ訪問を行い、また合同会社説明会に参加し県内就職希望者への採用を行っている | | | | 4.4 | | | | 8.5<br>8.6 | | | | | | | | | 17 |
| | 44 | 【持続可能な観光の実現】<br>・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。 | | ● | | | | | | | | | 8 | 9 | | 11 | 12 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 45 | 【条件不利地域の振興】<br>・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。 | | ● | | | 2 | 3 | 4 | | | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 46 | 【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】<br>・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々） | | ● | | | | | | | | | 8 | | | 11 | 12 | | | 15 | | 17 |